

教職員の意識調査の結果

1 「資質・能力」に関わる調査（教職員）

資質・能力	特に身に付けさせたい力 ⇒質問内容	調査結果（肯定的評価の割合：％）		
知識・技能	学習した事を自ら語れる力（知の構造化） ⇒学習した事（用語・技能・方法）を使って、生徒に考えをまとめさせている。		H29	94.6
			H28	80.0
思考力・ 判断力・ 表現力	根拠をもとに、正しい判断をする力（論理的思考力） ⇒正しい判断をさせるために、生徒の出した結論に対して理由を言わせるようにしている。		H29	94.6
	よりよい解決のため、いろいろな見方・考え方を持つ力（批判的な視点を持つ力） ⇒建設的な解決をめざし、生徒に批判的な視点を持たせるため、一つの意見や考えに対して、他の生徒に付け加えや別の意見や考えを求めるような場면을意図的に仕組んでいる。		H29	81.1
			H28	88.6
	自分の考えを相手が納得できるよう分かりやすく伝える力（言語力） ⇒生徒の発表時には、相手に伝わりやすい簡潔な表現をさせるよう意識して指導している。		H29	89.2
H28			88.6	
主体的に 学ぶ力	自ら課題を見だし、解決しようとする力 ⇒生徒が主体的に学ぶための「課題発見・解決学習」の6つの学習過程を意識して指導に当たっている。		H29	89.2
			H28	85.7
他者と かかわる力	他者と協力（協働：きょうどう）して、課題を解決しようとする力 ⇒生徒が他者と協力（協働：きょうどう）して、課題を解決したり、目標に向かって取り組んだりする場면을意図的に仕組んでいる。		H29	89.2
	他者とのかかわりを通して、自分の考えを深めたり広げたりする力 ⇒他者の意見をもとに自分の考えを深めたり広げたりする場면을意図的に仕組んでいる。		H29	78.4
社会貢献力	よりよい地域社会のために、何をすべきかを考え実行しようとする力 ⇒総合や教科等の指導において、生徒が他者や地域社会に向けて課題を見だし、主体的・協働的にその課題を解決するような単元開発・実践を行っている。		H29	83.8
			H28	80.0
自己形成力	前向きにチャレンジし、より自律・自立した人間になろうとする力 ⇒総合や教科等の指導において、生徒が自らの人生設計や自己実現に向けて、自らを探究するような単元開発・実践を行っている。		H29	78.4
	自信を持つ力 ⇒生徒の自己肯定感が高まるように、生徒の頑張りや成果を見逃すことなく、その個々の生徒の能力に応じて適切な評価・声かけを行うことができている。		H29	91.9
			H28	97.1

2 「課題発見・解決学習」に関わる調査（教職員）

学習過程	質問内容	調査結果（肯定的評価の割合：％）		
課題の設定	「なぜだろう」、「やってみたい」と生徒が思うような課題設定を意識している。		H29	89.2
			H28	88.6
	課題に対して、「たぶんこうではないか」、「こうすればできるのではないか」と生徒に予想させている。		H29	94.6
			H28	82.4
情報の収集	課題を解決するために、生徒が進んで、資料を集めたり取材をしたりする活動の場を設定している。		H29	64.9
			H28	74.3
	課題を解決するための情報を集める前に、どのような方法だと必要な情報を集めることができるのかを考えさせている。		H29	70.3
			H28	60.0
整理・分析	調べたことなどを、図、グラフ、表などにまとめる活動の場を設定している。		H29	59.5
			H28	57.1
	考えを整理・分析するために、比較・分類・関係付けするための手立てを行っている。		H29	73.0
			H28	65.7
まとめ・創造・表現	生徒の考えが、しっかりと交流できるような環境が整えられている。		H29	91.9
			H28	91.4
	どう説明すれば、自分の考えをはっきりと相手に分かりやすく伝えることができるのかを生徒に考えさせたり、指導したりすることができる。		H29	86.5
			H28	88.6
実行	生徒が、考えたり提案したりしたことを実際に取りまわせる活動ができている。		H29	75.7
			H28	77.1
振り返り	学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか」、「学習の方法でうまくいったことや失敗したことをなどの理由」を考えさせている。		H29	83.8
			H28	71.4
	生徒が「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などのように、生徒が追究課題をもてるような、学習の振り返りを仕組むことができている。		H29	75.7
			H28	62.9